「ＩＣＴ活用地域産業振興コーディネート業務」
30年度
実施報告書

2019年３月29日

凸版印刷株式会社

目次

１．事業目的 …… P. 2
２．事業一覧 …… P. 3
３．実施内容・結果
３－１．中小企業社員のICTスキル向上のための研修会の実施 …… P. 4
３－２．中小企業のICT活用やバックオフィスセンターなどのニーズ把握 … P. 9
３－３．塩尻市との連携によるテレワーク業務受発注システムの構築 … P.12
３－４．テレワーカーの募集、登録 …… P.14
３－５．サテライトオフィス誘致に向けたプロモーションの展開 …… P.16
３－６．拠点施設整備に関する支援 …… P.21
３－７．事業発現、起業・スタートアップにつながるイベントの開催 …… P.23
３－８．地元中小企業をメインターゲットとするバックオフィスセンター機能の立ち上げ、運用 …… P.25
３－９．独自の営業によるテレワーク業務の受注 …… P.26
３－１０．小・中学生を対象としたICT教室 …… P.27
参考：打ち合わせ実績 …… P.31

(C) 2019 TOPPAN PRINTING CO.,LTD. All Rights Reserved.

ＩＣＴ活用地域産業振興事業の目的と概要

⑴ 今後、ますます需要が高まるＩＣＴ技術を活用できる人材育成を通して、既存企業・事業者の生産性・収益性の向上、販路拡大などの推進を図るとともに、ＩＣＴ人材による新しいアイデア・ビジネスの発現を促し、その取組みを支援します。また、子どもを対象としたＩＣＴ教育を通じ、長期的なＩＣＴ人材の育成と、地元地域に対する愛着形成の醸成を図ります。

⑵ これまで子育てや家族の介護など、様々な理由により就労に結び付かなかった人材の活用のため、ＩＣＴを活用した新しい働き方の浸透を図ります。

⑶ 上記の目的を実現するため、新たなアイデア、ビジネス発現の拠点となるコワーキングスペース、働き方改革の拠点となるテレワークオフィスを整備します。

また、企業のサテライトオフィスの併設、誘致を行い、地域産業の振興・雇用の促進を図ります。

(C) 2019 TOPPAN PRINTING CO.,LTD. All Rights Reserved.

2．事業一覧

1. 中小企業社員のICTスキル向上のための研修会の実施
2. 中小企業のICT活用やバックオフィスセンターなどのニーズ把握
3. 塩尻市との連携によるテレワーク業務受発注システムの構築
4. テレワーカーの募集、登録
5. サテライトオフィス誘致に向けたプロモーションの展開
6. 拠点施設整備に関する支援
7. 事業発現、起業・スタートアップにつながるイベントの開催
8. 地元中小企業をメインターゲットとするバックオフィスセンター機能の立ち上げ、運用
9. 独自の営業によるテレワーク業務の受注
10. 小・中学生を対象としたICT教室

(C) 2019 TOPPAN PRINTING CO.,LTD. All Rights Reserved.

３－１．中小企業社員のICTスキル向上のための研修会の実施

◎成果指標　／　●活動指標	目標値（累計）		H30年度実績
	2022年	2027年	
●ICTの活用方法に関するセミナーの開催回数	10回	20回	計4回
●経営者向けセミナーの開催回数	10回	20回	
●情報提供に係るセミナーの開催回数	10回	20回	

前半期にセミナーの企画・設計を行い、最新テーマでのセミナーを９月から計４回実施した。

内容		対象	日時
第1回	i smart Technologiesによる カンタンIOTで、すぐにもできるカイゼン（製造ライン改善システム）	従業員・経営者	9/26（水） 14時～17時
第2回	低コストで安全に実現する社内情報共有の仕組み化	従業員・経営者	10/24（水） 14時～16時
第3回	副業社員が会社を変えるビジネスも「二刀流」時代へ	経営者	11/21（水） 14時～16時
第4回	ICT活用マーケティング 製造業でもSNS　集客・売上向上のノウハウ	従業員・経営者	12/18（火） 14時～16時

(C) 2019 TOPPAN PRINTING CO.,LTD. All Rights Reserved.

３－１．中小企業社員のICTスキル向上のための研修会の実施

第1回　i smart Technologiesによる
カンタンIOTで、すぐにもできるカイゼン（製造ライン改善システム）

＜実施概要＞

参加者数　１７名

内容

⑴　講演
・黒川氏による講演を１時間強程度
・IoT導入のきっかけや得られた成果についてプレゼンを行った。

⑵　実演
・業者持ち込みのロボットにセンサーを設置し、モニターによる閲覧の実演を行った。

⑶　質疑
・参加企業、センターCDからの質疑

＜実施風景写真＞

配布資料（抜粋）

A4チラシ

(C) 2019 TOPPAN PRINTING CO.,LTD. All Rights Reserved.

３－１．中小企業社員のICTスキル向上のための研修会の実施

第2回　低コストで安全に実現する社内情報共有の仕組み化

＜実施概要＞

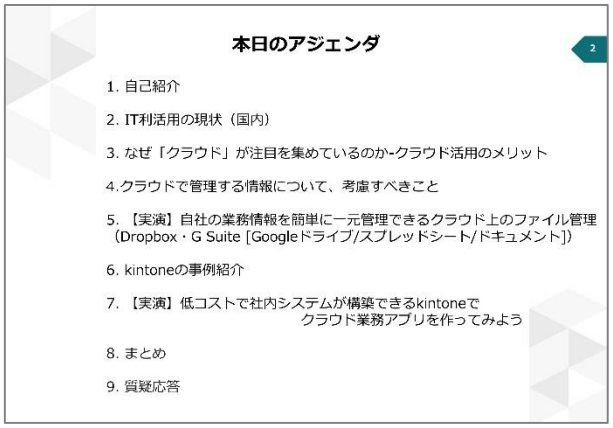
参加者数　１３名

内容

⑴　森田氏による講演兼実演
Ｄｒｏｐｂｏｘ、Ｇ　Ｓｕｉｔｅ、ｋｉｎｔｏｎｅのクラウドサービスのうち、特にｋｉｎｔｏｎｅアプリ作成から活用の方法について実演を行った。

⑵　参加者、センターCDからの質疑
現在使用しているシステムからのアウトプット、インプットやファイル添付、別アプリへのリンク貼り付けなど、具体的な質問及び実演での回答を行った。

配布資料（抜粋）



A4チラシ

(C) 2019 TOPPAN PRINTING CO.,LTD. All Rights Reserved.

３－１．中小企業社員のICTスキル向上のための研修会の実施

第3回　副業社員が会社を変えるビジネスも「二刀流」時代へ

＜実施概要＞

参加者数　９名

内容

⑴　碇氏による講演

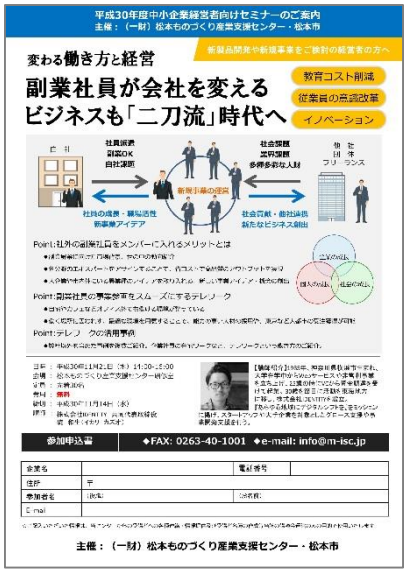
社外の副業社員を活用し、優秀な人材を低コストで自社の事業立ち上げに参画させたり、自社の社員に社外業務を経験させたりすることで、自社の人材育成に活かすといった、最近の働き方改革のトレンドを事例を交えながら紹介した。

⑵　参加者、センターCDからの質疑

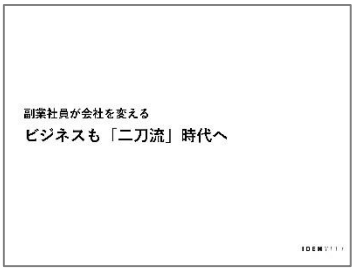
参加企業から自社で副業社員の活用するには、どうしたらよいかといった具体的な質問が出るなど、斬新なテーマではあったが、多くの参加者に関心を持ってもらえた。

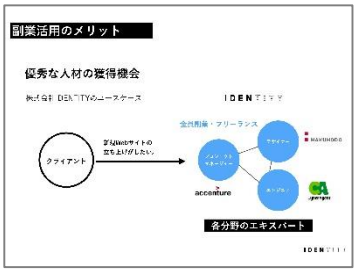
＜実施風景＞

A4チラシ



配布資料（抜粋）





(C) 2019 TOPPAN PRINTING CO.,LTD. All Rights Reserved.

３－１．中小企業社員のICTスキル向上のための研修会の実施

第4回　ICT活用マーケティング　製造業でもSNS　集客・売上向上のノウハウ

＜実施概要＞

参加者数　１６名

内容

⑴　碇氏による講演
SNSを活用し、自社製品を訴求する方法を事例を交えながら、紹介した。

⑵　村瀬氏による講演
自社のICTを活用した新商品開発事例として岐阜県高山市の地域資源をVRコンテンツとしたお土産開発の紹介を実施。

⑶　参加者、センターCDからの質疑
参加企業から自社でのインスタグラムの運用に関する質問が出るなど、SNSの活用に対する関心の高さが伺えた。

＜実施風景＞

A4チラシ

平成30年度中小企業向けICT活用セミナーのご案内
主催：（一財）松本ものづくり産業支援センター・松本市

ICT活用マーケティング
SNSを活用した販促に興味をお持ちの製造業の方へ

製造業でもSNS
集客・売上向上のノウハウ

製造業向け
小売業向け
その他の業種向け

近年、SNSは、企業にも販促目的で利用されるようになっています。当セミナーでは、SNSを貴社の認知度向上、売上アップに活用するための最新のノウハウをご紹介します。

1．各SNSと世の中のトレンドの紹介（15分）
Instagramを中心にFacebook、Twitterについての紹介と市場にどれだけ浸透しているかを紹介。
2．なぜSNSの活用が必要なのか（15分）
消費者の購買機会にSNSが有効な理由
3．SNSの活用事例（50分）
製造業や小売業などで売上アップにつながる事例を紹介
4．自社商品、サービスのファンの増やし方（15分）
SNSを活用し、いかにファンを獲得するか
5．まとめ（5分）

●日時　平成30年12月18日（火）14:00-16:00
●会場　松本ものづくり産業支援センター研修室
●定員　先着30名●費用　無料●締切　平成30年12/11(火)

ICT活用新商品開発事例　～新しいマーケットへの挑戦　<20分>

市場を知る、顧客を知る、そして新ビジネスを生み出す。これはどんな企業でも必要なこと。業界大手の凸版印刷株式会社が戦域を新たにした小さな挑戦とは？

<キーワード>　●市場動向の把握　●自社の強み
●何を変えるのか？　●行動の至要性　●効果の多様性

【講師紹介】
凸版印刷株式会社
中部事業部 ビジネスイノベーション本部 部長
村瀬 聖明
戦略活性化プロデューサーとして、各地の新しい商品の立上げ等支援活動を実施中

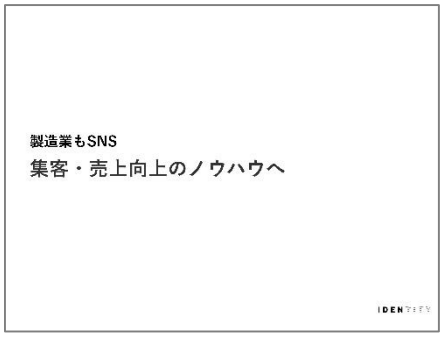
参加申込書　◆FAX: 0263-40-1001　◆e-mail: info@m-isc.jp

企業名		電話番号	
住所	〒		
参加者名	(役職)	(部署名)	
E-mail			

※ご記入いただいた情報は、当センターからの研修等のご案内時、講演に関する事務連絡等の当センター事業のみの目的で使用いたします。

主催：（一財）松本ものづくり産業支援センター・松本市

配布資料（抜粋）



(C) 2019 TOPPAN PRINTING CO.,LTD. All Rights Reserved.

３．実施内容・結果

３－２．中小企業のICT活用やバックオフィスセンターなどのニーズ把握

◎成果指標　／　●活動指標	目標値（累計）		H30年度実績
	2022年	2027年	
●ICTの導入・活用に向けた個社別の支援件数	300件	600件	32件 （凸版独自21件＋ コーディネーター同行11件）

実施概要

１．凸版独自によるテレワーク支援訪問：21社

２．センターコーディネーター同行でのテレワーク支援訪問：11社

３．地域企業向けにニーズ調査アンケートＤＭ送付：420件（回収14件）

ヒアリング訪問履歴（抜粋）

企業名	訪問日	出席者		事業課題								テレワーク事業		バックオフィスセンターへの要望					
		先方	当方	営業力	商品力	マーケティング	生産性	経営	人財	コメント	可能性	コメント	人事総務	経理	生産管理	営業支援	その他	コメント
川越印刷株式会社	2018/6/19	小林雅範代表取締役社長	野尻コーディネーター、齋藤、村瀬	0	0	0	0	0	0	・印刷会社として、中小企業としての課題は多く存在 ・リースなので補助金使えず（IT導入補助金） ・制作会社とは分社化、2社で伝票のやりとりもある ・CTPワークフローシステムは更新されているが、アドビのソフトはVer.6で止めている ・国庫への負担金5000万円を抱えているので、出ていくお金を抑えている ・印刷のデフレはさらに進行 ・目の前のリースアップがあるので、それは8月より対応していく ・内部のITに進んでいない ・再版ものは自動帳票システムに年内にしていく予定（得意先との処理、外注先との処理を先行して今回の更新で行う予定） ・事務パソコン、スタンドアロン、ネットワーク化 ・進捗管理などで、仕事のチャットが使えたらいい ・電話だけだと特定の人にしか伝わらない（営業には負担） ・会社としての人的レベルアップも必要 ・センターから出前講習や勉強会も可能、興味はある ・コミュニケーションツールのみ安くつかう方法もある ・まずは試しにゼロックスのキントーンなども使えるのでは？ ・Q：セミナーへの希望は？　A：例）コミュニケーションツールシュミレートセミナー ・ARもスターケアラボを使って少しづつやり始めた。ARから動画、クーポンへと結びつけている。このような事例もセミナー等で出したい。また、この地域にはいろんな文化がある、それをうまく活用したい ・ビジネス交流会みたみなものもよい ・会計は会計事務所に依頼 ・設備を入れるときに補助金とかを支援してもらえるとうれしい ・ソフトの毎月の費用を何とかならないか？ ・宛名ソフトなど使っているが、機能制限で営業ともめる（梱包ラベルなど） ・繁忙期は印刷機が待たされる状態 ・A全反転2色機を導入（菊全印刷機の代替）	○	・バックヤードはまだ手書き業務が多い、システム化には先代が反対、相当な論争あり　　・一人女性は定年だが、今後も軽作業で働いてもらうように契約 ・新しい人に来てもらい、（市内のヤマサ？より）売掛処理をExcelでやってもらった ・業績悪化のため、2人昨年末削減（延長雇用の工員と制作スタッフ） ・制作スタッフはウインドウズ回りの諸作業、微修正、挨拶状、宛名印字とか行ってもらっていたので、困っている ・文字入力は外注あり（あまり心配していない） ・ウインドウズの仕事は、マックベースで仕事をしている制作スタッフにはストレスあり ・制作4名、製版、CTPで1名、ここがボトルネックになっている	0	0	0	0	0	・事務コンサルタントとして、東芝テックが入っており、今後事務システム変更 ・事務2名、営業社員2名と身内で2名（社長、弟） ・営業強化は必要
株式会社アドヴァンスト・インフォーメイション・デザイン	2018/6/21	戸谷典孝代表取締役社長、ITコーディネータ 飯嶋宏氏、ITコーディネータ 米久保知宏課長	三井氏、野尻氏、廣津氏、齋藤、村瀬	0	0	0	0	0	0	・社長より理想はいいが本当にできるのかとの質問 ・今回のIT導入補助金もうまくいっていない ・中小企業の業務切り出しは困難では →印刷会社の事例で、文字処理等をやってもらいたいという企業もある（野尻氏） ・移動時間を考えると在宅の方がいいのでは？ →自宅で集中できないという意見が多い（廣津氏） ・中小企業からの業務イメージがわかない、品質保証は？（飯嶋氏） →ディレクターが切り分け、確認も行う ・IoTは今後セキュリティが課題となる ・セミナーの講師は可能、ただし費用はかかる。今後、連携を検討していくことは可能 ・AIDにはITコーディネーターが10名いる そこで感じているは、以下3点 ①気づきがない　②業務整理ができていない　③自分達にあうシステムが不明	0	・今回のIT導入補助金もうまくいっていない。また中小企業の業務切り出しは困難では、・中小企業の業務切り出しは困難では、移動時間を考えると在宅の方がいいのでは、中小企業からの業務イメージがわかない、品質保証は？と質問があがった。	0	0	0	0	0	
株式会社ダイワ	2018/6/21	管理部宮澤部長、平林リーダー（前職SE）	野尻氏、齋藤、村瀬	0	0	0	0	0	0	・中小企業には範囲がたすぎるので、活用方法がわからない。気付きを生むのにセミナーも必要かと感じている ・そもそも現場の人がその場（勉強の場）に行っていない ・教育、育成は会社の方針でもあるので、実施していなければならない ・まずは言葉のハードル、そして自分たちのレベル認識の認識が必要 ・生産現場ではスイッチで刃物が回ってよまるまでが1工程との考えで、その時間等を把握しそれをどのように考えるか ・工程管理の仕組みをどの程度標準化して、ターゲットや内容を考えるか ・中小企業ではしっかり考えるのは難しい →ロボットは工業技術センターでもやっている、サンワロボティクスがやっている（野尻氏）	0	・テレワーク事業に対して何か仕事を出すことは可能か？ →通販サイト運用継続、商品メンテナンスは確かにある	0	0	0	0	0	・やっと社内発表資料がPPTになった ・次にどうするのか、外部で支援してもらえるとありがたい ・販売管理、仕入れ管理は十数人が使っているが、正しいルールで正しく使うことが重要。システムでなく運用の問題でもある
株式会社デリカ	2018/6/21	金子孝彦代表取締役社長	野尻氏、村瀬	0	0	0	0	0	0	・補助金は積極的に使う ・（先々商工会議所出身なので）これまでは自分でやってきたが、新しいことがわからないので、情報はほしい→メルマガを送る・野尻氏 ・ICTでは、現状社内プロジェクトとしてMRP（生産管理の一気通貫のシステム）これのバージョンアップ、見直しを検討、これは2年前にスクラッチで制作、会計以外はすべて網羅 →不具合があるため、不足しているものや余分なところに対して手を加える ・ホームページの全面改訂も検討 ・工場のFA化、IoT化、設計中。ここはアドバイスほしい →探してみる ・IoTについて、松本は遅れているが、実証をやりだした →ラズベリーパイなど活用で、最終的にスマホに情報を届ける仕組み（野尻氏） ・生産において、ハンドワークも多い、溶接は手でしかできないところもある。ここ数年でやっとロボットを導入 →職人の技術伝承は課題 ・若い社員が多く、社内イベント参加率高い ・全員タブレットで受注や在庫管理なども行う ・技術伝承も製造業の共通の課題、最近は映像を使ったコンテンツ化も増えてきた、このような制作の中で、画像の加工や文字処理等を切り分けることなども可能（村瀬）	0	・ものづくり支援センターの紹介にてテレワーク事業への切り出し可能な業務を聞く →デザイン、パンフ、Webとかは可能と考えるがすでに指定業者がある ・クライアントはユーザーではないのでパーツリスト、メーカーの販社ごとに作る必要あり ・紙の図面のデータ化、スキャンなどあるかもしれない ・Web改訂でデータ入力など発生する必要があり（例えばパーツリスト）→例えばWebに必要な事項をコンサルとして行い、業務を切り分けることも可能なので、このような方法でテレワークを活用することもできる（村瀬）	0	0	0	0	0	・新卒採用は昨年あたりから厳しくなった。インターンシップ毎月数人、希望があれば いつでも引き受けている。→リクナビ、マイナビを使って一生懸命やっている ・健康経営全般力を入れている。そのためインフルエンザ予防接種も社内で行う
富士電機エフテック株式会社	2018/7/3	松本事業所長　兼　電子部品部長　小宮山氏	野尻氏、村瀬	0	0	0	0	0	0	・野尻氏より、松本もの づくり支援センターの概要説明、ワンストップサービス 小宮山氏） ・エフテックは5事業部から独立して本社管轄 ・各工場の生産設備を作る、金型などを作っている ・2011年に3つが統合されて1つになった ・「ものづくり」の会社の模範になるところ ・枕上事業所が本社機能 ・外部になると損益が求められる ・松本事業所は100名くらい→生産設備、金型がまた事業部に譲渡された→残った30名くらいでエフテック ・松本事業所には1500名従業員 ・パワー、交流電力調整器（APR）最終製品として、30億円市場規模で8億円くらい ・修理もメインの1つ（こたつのサーモスタット的なもの、インバーターのようなもの） ・補助金はこれまでとれない ・コストダウン、派遣では700円取られるが、外国人がきたりすぐにやめたり ・技術伝承課題については紙媒体と画像で制作。年に1回し、組み立てないものもある ・採用はやはり課題である 備考）工場紹介の展示も数年間にリニューアルしわかりやすい印象、ただ映像等ももっと活用し、製品だけでなく工場そのものを伝える場にできるとよいと感じた ※小宮山氏と野尻氏は近隣住民	0	・テレワークは興味あり ・富士電機は全国7工場にサテライトオフィス作った ・実家のあるオフィスでも働ける	0	0	0	0	0	・電話問い合わせのテキスト整理とか、経理・総務にいた人がいなくなった →フリーダイヤルのお客さんとのコミュニケーション整理など、すぐにでもできたら ・経理とかは専用システムなので難しい ・金額は？→野尻）時給800円スタート、最低賃金ぎりぎり

(C) 2019 TOPPAN PRINTING CO.,LTD. All Rights Reserved.

３－２．中小企業のICT活用やバックオフィスセンターなどのニーズ把握

訪問メモ（抜粋）

#01
2018.6.19　11:00～12:00
川越印刷株式会社　代表取締役社長　小林雅範氏
（当方：野尻氏、齋藤、村瀬）
翌日、センター備前CD来て業務改善の機会、5Sの取り組み実施予定
印刷会社として、中小企業としての課題は多く存在
バックヤードはまだ手書き業務が多い、システム化には先代が反対、相当な論争あり
最終的には隠居してもらった
制作会社とは分社化、2社で伝票のやりとりもある
事務コンサルタントとして、東芝テックが入っており、今後事務システム変更
リースなので補助金使えず（IT導入補助金）
内部のIT化進んでいない
CTP,ワークフローシステムは更新されているか、アドビのソフトはVer.6で止めている
国庫への負担金5000万円を抱えているので、出ていくお金を抑えている
印刷のデフレはさらに進行
目の前のリースアップがあるので、それは対応していく
8月より対応
再版ものは自動帳票システムに年内にしていく予定
得意先との処理、外注先との処理を先行して今回の更新で行う予定
事務2名
一人女性は定年だが、今後も軽作業で働いてもらうように契約
新しい人に来てもらった（市内のヤマサ？より）
売掛処理をExcelでやってもらった
事務パソコン、スタンドアロン、ネットワーク化、
センターから出前講習や勉強会も可能、興味はある
2人昨年末削減、業績悪化のため、延長雇用の工員と制作スタッフ
制作スタッフはウインドウズ回りの諸作業、微修正、挨拶状、宛名印字とか行ってもらっていたので、困っている
文字入力は外注あり、ここはあまり心配していないが
ウインドウズの仕事は、マックベースで仕事をしている制作スタッフにはストレスあり
宛名ソフトなど使っているが、機能制限で営業ともめる
梱包ラベルとかも
進捗管理などで、仕事のチャットが使えたらいい
電話だけだと特定の人にしか伝わらない（営業には負担）
会社としての人的レベルアップも必要
コミュニケーションツールのみをうまくつかう方法もある
ゼロックスのキントーンなども使えるのでは？まずは試しに
会計は会計事務所に依頼
設備を入れるときに補助金とかを支援してもらえるとうれしい
ソフトの毎月の費用を何とかならないか？
制作4名、製版、CTPで1名、ここがボトルネックになっている
繁忙期は印刷側が待たされる状態
営業社員2名と身内で2名（社長、弟）
売上1億5千万円、最盛期の半分ほどに
営業強化は必要
A全反転2色機を導入（菊全印刷機の代替）
問）セミナーへの希望は？　→コミュニケーションツールシュミレートセミナーとか
ARもスターケアラボ？を使って少しづつやり始めた、
ARから動画、クーポンへと結びつけている
このような事例もセミナー等で出せれば、
この地域にはいろんな文化がある、それをうまく活用できれば
ビジネス交流会みたみなものもよい

(C) 2019 TOPPAN PRINTING CO.,LTD. All Rights Reserved.

３－２．中小企業のICT活用やバックオフィスセンターなどのニーズ把握

＜中小企業向けアンケート＞

松本市・（一財）松本ものづくり産業支援センターからのご案内

貴社の経営課題の解決を

コーディネーターに

無料相談！

アンケートご協力のご案内

新春の候、時下ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。平素は（一財）松本ものづくり産業支援センターに格別のご高配を賜り、感謝申し上げます。

さて、今年度、当センターでは、松本市の事業における地域企業のものづくり支援の一環としまして、企業支援ノウハウをもつコーディネーターに、貴社の課題整理から具体的な解決策まで無料相談いただける取組みを実施しております。つきましては、貴社がお持ちの課題に関しまして、簡単なアンケートにご協力いただきたく、ご案内を差し上げます。

また、ご希望される企業様には、追って、コーディネーターより、ご連絡を差し上げ、ご相談のためのヒアリングの日程を調整させていただきます。

ぜひ、この機会を貴社の経営課題解決の一助として、お役立ていただければ、大変、有難く存じます。何卒、裏面のアンケートへのご協力を、よろしくお願い申し上げます。

私たちの得意分野を貴社の課題解決にお役立てください

- 杉本 ものづくり支援コーディネーター　：経営力向上、革新的技術開発、ビジネスマッチング支援
- 横前 ものづくり支援コーディネーター　：技術力・現場力強化、中期経営計画策定、ものづくり人材育成支援
- 豊口 ものづくり支援コーディネーター　：食品産業等商品開発、販路開拓、新規市場開拓支援
- 野尻 ICT支援コーディネーター　：ICTの活用・導入支援全般
- 廣津 ICT支援コーディネーター　：ICTを活用した事業支援、テレワーク業務のアウトソース支援

裏面アンケートの返信先（2/25月まで）

ご回答いただいたアンケートは、ファックス、もしくは、スキャンデータを電子メール添付にて下記までお送りください。

（一財）松本ものづくり産業支援センター

【TEL】0263-40-1000【FAX】0263-40-1001【E-mail】info@m-isc.jp

アンケート返信FAX　0263-40-1001

下記の各設問の答えとして、もっとも近いものをひとつ選んでください。

設問１　本業に関わる課題があり、専門家に相談したい。

□あてはまる　□どちらかといえば、あてはまる　□どちらでもない
□どちらかといえば、あてはまらない　□あてはまらない

設問２　ICT活用が思うように進まないので、専門家にサポートしてほしい。

□あてはまる　□どちらかといえば、あてはまる　□どちらでもない
□どちらかといえば、あてはまらない　□あてはまらない

設問３　安価で品質が良ければ、外部に任せたい定型業務がある。

□あてはまる　□どちらかといえば、あてはまる　□どちらでもない
□どちらかといえば、あてはまらない　□あてはまらない

設問４　松本市の補助金（活性化・販路拡大・人材育成支援）を活用している。

□あてはまる　□どちらかといえば、あてはまる　□どちらでもない
□どちらかといえば、あてはまらない　□あてはまらない

設問５　国・県・市の補助金、助成制度等についての情報収集ができている。

□あてはまる　□どちらかといえば、あてはまる　□どちらでもない
□どちらかといえば、あてはまらない　□あてはまらない

設問６　具体的な相談内容をお持ちでしたら、差し支えない範囲でご記入ください。

貴社名			
住所			
お名前	ふりがな	部署・役職	
電話番号		E-mail	

※希望される企業様には、後日、コーディネーターからご連絡を差し上げます。

アンケートは以上です。お忙しい中、ご協力いただきまして、ありがとうございました。

＜中小企業向けアンケート結果＞

中小企業アンケート結果　2019/3/12　TOPPAN

■企業の業種・規模別　集計結果

	案内状全体	回答あり
コンピュータ・ソフトウェア	6	
メッキ・塗装	11	
印刷・製本	34	1
化学・環境	18	
家具・建具・木工製品	18	1
機械	62	2
金属・溶接	46	2
合成樹脂	20	2
紙製品	10	
食料品・飲料品	66	2
精密機械	39	1
繊維・皮革製品	10	
鋳造	4	
電子	27	1
その他製造	37	2
総計	408	14

	案内状全体	回答あり
5人未満	89	2
5～10人未満	83	1
10～30人未満	114	4
30～50人未満	43	5
50～100人未満	42	1
100～300人未満	25	1
300人以上	12	
総計	408	14

(C) 2019 TOPPAN PRINTING CO.,LTD. All Rights Reserved.　2

中小企業アンケート結果　2019/3/12　TOPPAN

■企業の規模×設問別　集計結果

	あてはまる	どちらかといえば、あてはまる	どちらでもない	どちらかといえば、あてはまらない	あてはまらない	総計
設問1						
5人未満						1
5～10人未満				1		1
10～30人未満	1	2			1	4
30～50人未満			1	2		3
50～100人未満	1				1	2
100～300人未満					1	1
総計			1		1	2
総計	2	2	2	3	3	14
設問2						
5人未満					1	1
5～10人未満					1	1
10～30人未満	1		1	1		4
30～50人未満		2		3		5
50～100人未満					1	1
100～300人未満	1					1
総計			1			2
総計	1	2	2	4	4	13
設問3						
5人未満					1	1
5～10人未満					1	1
10～30人未満	1		1	1	1	4
30～50人未満	1	2		2		5
50～100人未満		1				1
100～300人未満	1					1
総計						2
総計	3	1	2	3	3	14
設問4						
5人未満					1	1
5～10人未満					1	1
10～30人未満	1			1		4
30～50人未満	2	2		1		5
50～100人未満	1				1	1
100～300人未満	1					1
総計						2
総計	4	3		3	2	14
設問5						
5人未満		1				1
5～10人未満				1		1
10～30人未満		2	1		1	4
30～50人未満		2	1			3
50～100人未満			1			1
100～300人未満	1					1
総計						1
総計	1	3	3	1	2	14

■企業の業種×設問別　集計結果

	あてはまる	どちらかといえば、あてはまる	どちらでもない	どちらかといえば、あてはまらない	あてはまらない	総計
設問1						
建設・建築		1				1
建設・建築（木工製品）						
金属						
金属（SUS）						
化学・環境						
合成樹脂						
食料品・飲料品	1			1		2
精密機械						
電子						
その他製造				1		1
総計	2	2	2	2	2	14
設問2						
建設・建築	1					1
建設・建築（木工製品）						
金属						
金属（SUS）				1		1
化学・環境						
合成樹脂						
食料品・飲料品				1		1
精密機械	1					1
電子						
その他製造				1		1
総計	2	2	2	4	2	14
設問3						
建設・建築						
建設・建築（木工製品）						
金属						
金属（SUS）				1		1
化学・環境						
合成樹脂						
食料品・飲料品	1					1
精密機械						
電子						
その他製造				1		1
総計	2	2	2	2	2	14
設問4						
建設・建築					1	1
建設・建築（木工製品）						
金属						
金属（SUS）	1					1
化学・環境						
合成樹脂		1		1		2
食料品・飲料品						
精密機械	1					1
電子						
その他製造				1		1
総計	2	1		2	1	6
設問5						
建設・建築						
建設・建築（木工製品）						
金属						
金属（SUS）	1					1
化学・環境						
合成樹脂		1		1		2
食料品・飲料品						
精密機械						
電子		1				1
その他製造				1		1
総計	1	2		2		6
総計	8	7		9	3	34

(C) 2019 TOPPAN PRINTING CO.,LTD. All Rights Reserved.　3

中小企業アンケート結果　2019/3/12　TOPPAN

■考察（ご相談含みます。）

・回答あった数値において、特に偏りのある傾向は見られません。

・回収率が3%であったため、そもそも母数が少ないことの原因を探る必要があります。

（商工会議所で実施された工場ビジョンのアンケートでは、33%の回収率があった。）

⇒趣旨が理解されていないのか？

⇒商工会ではないから？

⇒見られていない？

⇒行政からの連絡には反応しない？

(C) 2019 TOPPAN PRINTING CO.,LTD. All Rights Reserved.　4

(C) 2019 TOPPAN PRINTING CO.,LTD. All Rights Reserved.

３－３．塩尻市との連携によるテレワーク業務受発注システムの構築

◎成果指標　／　●活動指標	目標値（累計）		H30年度実績
	2022年	2027年	
◎ICT拠点施設のテレワーク業務受注額	1,500万円／年	3,000万円／年	1.1万円

＜ディレクター研修実施概要＞

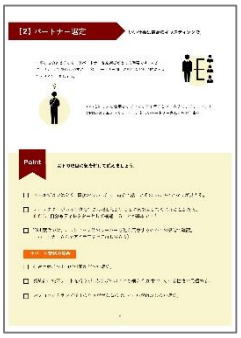
和田のまつもとテレワークオフィスにて塩尻市の業務に携わっているワーカーのうち、ディレクターの適性をもつ3名を候補者として選定し、ディレクター業務の研修を実施した。またOJTを多く取り入れることで、早期の立ち上げを図った。
また、テストとして実務も取り入れ実績化も図った。

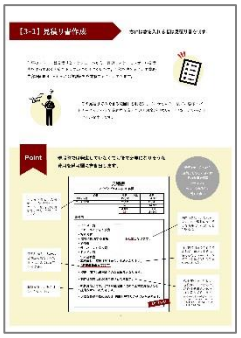
第1回	ディレクター業務の基礎知識	ディレクターの役割や制作業務の概要を学習	12/4（火）10時～12時
第2回	業務設計1	業務設計の全体概要を学習	12/11（火）10時～12時
第3回	業務設計2	受注前と後での業務設計を学習	12/18（火）10時～12時
第4回	見積もり書・手順書・作業指示書の作成	作業見積もりや手順書、作業指示書の作成の仕方を学習	12/25（火）10時～12時
第5回	【OJT】入力業務	市内企業からの引き合いで入力速度を測定	1/8（火）10時～12時
第6回	校正業務	校正記号、校正の仕方を学習	1/22（火）10時～12時
第7回	【OJT】中小企業支援アンケート業務	当事業活動の業務を使って、OJTとして業務設計を実施	2/5（火）10時～12時
第8回	【OJT】中小企業支援アンケート業務	前回の続きで、封筒のラベル貼り、封入、糊付けまでを実施	2/12（火）10時～12時
第9回	【OJT】中小企業支援アンケート業務	前回の続きで、回収、入力、集計までの業務設計を実施	2/19（火）10時～12時
第10回	【OJT】中小企業支援アンケート業務	前回の続きで、回収、入力、集計を実施	2/26（火）10時～12時
第11回	【OJT】キャンペーン応募用紙の入力業務	市内企業からの引き合いで、案件受託準備として、業務設計を実施	3/5（火）10時～12時
第12回	同上	同上	3/12（火）10時～12時
第13回	同上	同上	3/19（火）10時～12時
第14回	同上	同上	3/26（火）10時～12時

(C) 2019 TOPPAN PRINTING CO.,LTD. All Rights Reserved.

3－3．塩尻市との連携によるテレワーク業務受発注システムの構築

＜ディレクター研修資料（抜粋）＞





（株）アイデアプラス

第一回　ディレクター研修
オリエンテーション

2018年12月4日（火）

ディレクター研修プログラム

平成30年度12月度ディレクター研修予定表

開催日	研修項目	時間	内容	時間	担当	場所
12/4（火）	オリエンテーション	10:00-10:30	自己紹介・研修の説明（目的・進め方など）	30分	アイデアプラス菅野・深宝	研修室
	ディレクター業務の概要	10:40-12:00	ディレクター業務の基礎知識を学ぶ	80分	アイデアプラス菅野・深宝	研修室
12/11（火）	ディレクター業務の基礎1	10:00-10:50	業務設計の全体概要	50分	アイデアプラス澤田	研修室
		11:00-12:00	現場ディレクターの声（代見・田畑）	60分	アイデアプラス澤田	研修室
12/18（火）	ディレクター業務の基礎2	10:00-10:50	業務設計（受注前）の仕方を学ぶ	50分	アイデアプラス澤田	研修室
	ディレクター業務の基礎3	11:00-12:00	業務設計（受注後）の仕方を学ぶ	60分	アイデアプラス澤田	研修室
12/25（火）	見積もり書の作成	10:00-10:50	見積もり書の作成の仕方を学ぶ	50分	アイデアプラス澤田	研修室
	手順書の作成と作業指示	11:00-12:00	手順書の作成と作業指示の作成の仕方を学ぶ	60分	アイデアプラス澤田	研修室

（株）アイデアプラス

第二回　ディレクター研修

2018年12月11日（火）

ディレクター業務の流れ

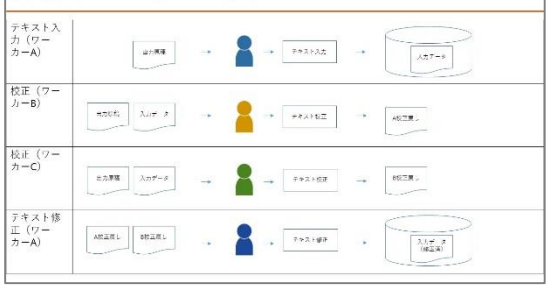
■業務フロー

（株）アイデアプラス

第三回　ディレクター研修

2018年12月18日（火）

作業の流れ（テキスト入力~校正~テキスト修正）



(C) 2019 TOPPAN PRINTING CO.,LTD. All Rights Reserved.

３－４．テレワーカーの募集、登録

◎成果指標　／　●活動指標	目標値（累計）		H30年度実績
	2022年	2027年	
●ICT拠点テレワーカー登録件数	150人	300人	約30人（登録者数）

＜実施概要＞

登録ワーカーへのヒアリング依頼を行い、承諾を得られた登録者に対し、センター内にて一人３０分程度の個別面談を実施した。その中で、和田、大名町での勤務希望有無やICTスキルの聞き取りを行った。

2/19（火）4名
2/20（水）6名
2/26（火）3名
2/27（水）9名
3/5（火）1名

＜スキル把握シート＞

ITスキルの自己判定

レベル判定基準
1 経験なし　2 マニュアル/サポートがあればできる
3 要件を聞けば独力でできる　4 人に教えられる、専門職として業務（その場合は実務内容記述）

オフィスツールの利用技術	判定レベル	実務内容
ワード		
エクセル		
パワーポイント		
その他（　）		
デザインツールの利用技術	**判定レベル**	**実務内容**
イラストレーター		
デザイン		
紙面編集		
フォトショップ		
画像加工		
変換		
トリミング		
レタッチ		
合成		
インデザイン		
デザイン		
編集		
ドリームウィーバー		
デザイン		
web編集		
その他（　）		
OSのセットアップ/管理	**判定レベル**	**実務内容**
Windows		
Mac		
UNIX系		
その他（　）		
デザイン系業務経験	**判定レベル**	**実務内容**
コピーライティング		
文字校正		
校閲		
WEB系業務	**判定レベル**	**実務内容**
HTMLコーディング		
HP更新（CMS）		
SNS運用		
活用SNS（　）		
活用SNS（　）		
活用SNS（　）		
IT系の業務	**判定レベル**	**実務内容**
データ入力		
入力速度（　文字/10分）	-	-
エクセルマクロ作成		
プログラミング		
主な開発言語（　）	-	-
テスター		
主な開発環境（　）	-	-
設計		
主なプラットフォーム（　）	-	-
要件定義		
主な業務（　）	-	-

ワーカー記入ドキュメント

ITスキルの自己判定

レベル判定基準
1 経験なし　2 マニュアル/サポートがあればできる
3 要件を聞けば独力でで　4 人に教えられる

オフィスツールの利用技術		判定レベル
ワード	和文、英文契約書等 外部書類作成、	4
エクセル	月次売り上げ集計、商品管理/経理資料作成	4
パワーポイント	基本的プレゼン用資料	3
その他（　）		
デザインツールの利用技術		**判定レベル**
イラストレーター		2
フォトショップ		2
インデザイン		1
ドリームウィーバー		1
その他（　）		
OSの利用技術		**判定レベル**
Windows		3
Mac		1
UNIX系		1
その他（　）		
デザイン系業務経験		**判定レベル**
校正		
主に経験のある媒体	（　）（　）（　）	–
画像加工		2
WEB系業務		**判定レベル**
webサイトのテキスト/画像の更新		3
業務用SNSの運用		
主な業種	（　）（　）（　）	–
主なSNS	（　）（　）（　）	–
IT系の業務		**判定レベル**
データ入力		
入力速度	（ 322 文字/分 ）	–
プログラミング		
主な開発言語	（　）（　）（　）	–
テスター		
主な開発環境	（　）（　）（　）	–
設計		
主なプラットフォーム	（　）（　）（　）	–
要件定義		
主な業務	（　）（　）（　）	–
一般的な業務		**判定レベル**
経理・会計	会社の経理を10年（簿記2級）	3
教師・講師	小学館ホームイングリッシュスクール 2年(中学・高校英語教員免許)	4
電話オペレーター		
書士		
校正・編集		
クリエイティブ関連		
主な職種	（ECサイトのコピーライト 2年）（　）（　）	–

(C) 2019 TOPPAN PRINTING CO.,LTD. All Rights Reserved.

3－4．テレワーカーの募集、登録

＜面談日程（抜粋）＞

登録テレワーカー面談日程調整表 (受付期間:1/29-2/5)

2/19(火) 5名	13:00～	萩	D研修前後の時間を希望
	13:30～	須	2/18(火)、19(火)、22(金)13時～14時を希望
	14:30 ～	久	2/19(火)14:30～15時、2/20(水)13:30～15時、2/26(火)14:30～15時の間を希望
	15:00 ～	西	A)～D) の中で火曜なら14:30～16時の間、水曜なら13:30～15時の間を希望
	15:30 ～	村	2/19(火)、2/26(火)14:30～17:30の間を希望 2/20(水)、2/27(水)なら 13時～17時の間を希望
	16:00 ～		
	16:30 ～		
	17:00 ～17:30		
2/20(水) 7名	13:00～	上	2/20(水)13:00からの30分を指定
	13:30～	大	2/20(水)13:30～15時の間を希望
	14:00～	北	2/20(水)、27(水) PMの間を希望
	14:30～	浦	2/20(水)、2/27(水)の～15:30までを希望
	15:00～	二	2/19(火)、2/20(水)の15:30までを希望
	15:30～	古	2/19(火)16時までを希望
	16:00～	三	2/20(水)、2/27(水) PM の間を希望
	16:30～17:00		

個人名

＜面談記録（抜粋）＞

→2019.2～3面談事項

Wd	Ex	PP	AI	PS	ID	DW	OS Win	OS Ma	OS UX	Web更新	プログラミング	①②検証作業	③検証意欲	④開発員へ	⑤キャリアプラン	①校正作業(ドキュメントチェック、検品作業も含む) ②システムやプログラムの動作確認内容 ③確認作業に対する意欲 ④ICT(システム、プログラム、アプリなど)に対する興味 ⑤あなたのプラン内容　⑥その他	文字入力(10分)	面談
3	2	3	1	1	1	1	1	1	1	1	2	1	10	1	1	0	① 塾の教材編集を行い、その確認、校正作業 小中学生用、算数、数学のテキスト ② 特になし、学生のときは化学系のためプログラム等は必要ではなかった ③ 特に問題なし、やってみたい ④ 新しいことへの興味関心は高い 子ども用の帽子を受注生産するアプリを活用している ⑤ 現在は子育てが大変と実感。テレワーク業務でいろいろやっているうちに得意なことが見つかれば、将来それをしっかりやりたいと思うかも ⑥	500	2191300
2	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	10	0	1	0	① エプソンで外部へ発注する仕様書について、主に見た目の確認のようなことはやったことがあるが一字一句の校正や校閲ではない 事務作業で一覧表などを作っていたときに自分では確認 ② 特になし ③ マニュアル、研修などがあればやってみたい ④ ないことはないレベル ⑤ 3年くらいはこのまま、それ以降はあまり考えていない ⑥ ブランクがあるのでちょっと思い出しながら		2191330

(C) 2019 TOPPAN PRINTING CO.,LTD. All Rights Reserved.

３－５．サテライトオフィス誘致に向けたプロモーションの展開

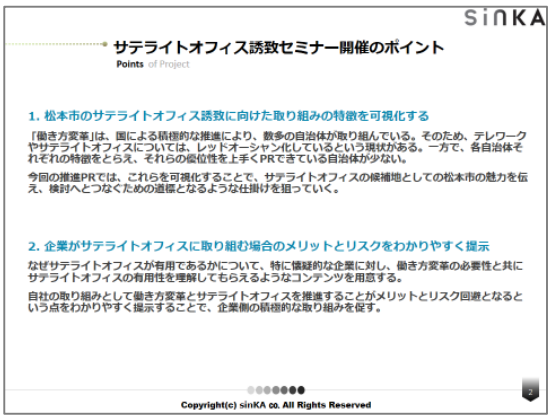
◎成果指標　／　●活動指標	目標値（累計）		H30年度実績
	2022年	2027年	
●ICT拠点施設のサテライトオフィスへの入居企業数	15社	15社	**入居申込10社**

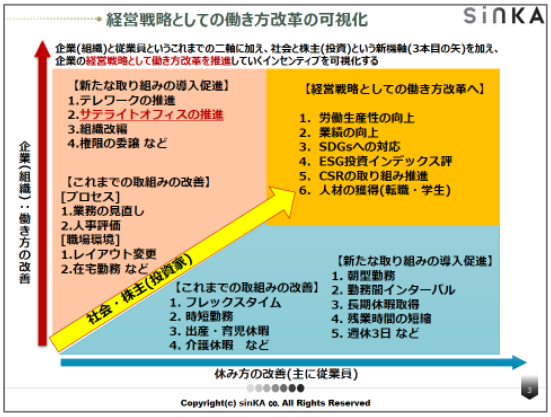
＜実施概要＞

サテライトオフィス誘致に向け、事業設計を行い、ウェブサイト開設・誘致DM発送などを実施した結果、10社の入居申込となった。
ＤＭ発送数：ＩＣＴ企業等155社

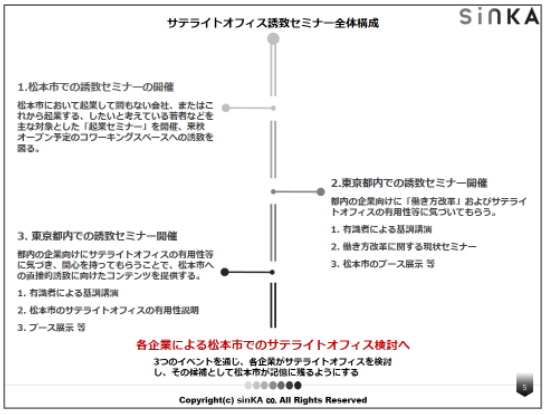
事業設計

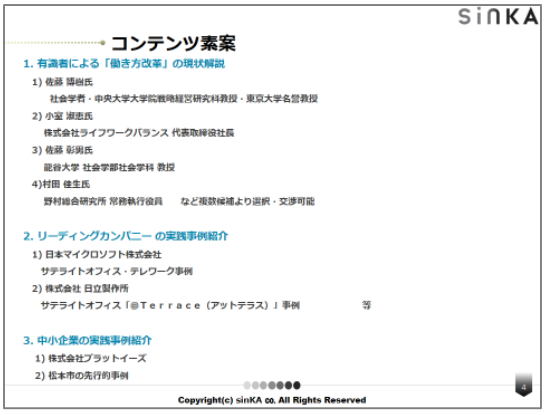
●企画書抜粋（平成30年6月5日）



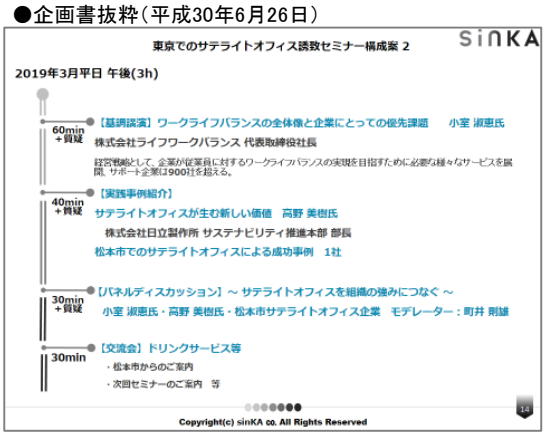


●企画書抜粋（平成30年6月19日）





●企画書抜粋（平成30年6月26日）



(C) 2019 TOPPAN PRINTING CO.,LTD. All Rights Reserved.

3－5．サテライトオフィス誘致に向けたプロモーションの展開

事業設計

●企画書抜粋（平成30年8月7日）

SINKA

サテライトオフィス誘致の3ポイント

1. 企業のニーズに寄り添うICT拠点の在り方の検討

松本市の良さを前面に出すのではなく、企業側のニーズに拠点の機能を合わせるという視点に立ち、魅力的な拠点の機能、役割などについて検討する。その場合、企業側のニーズについてはリサーチを行うことも必要であるが、そこで見える「今のニーズ」だけではなく「潜在的なニーズ」についても検証し、「そのような機能があるのはありがたい」と思ってもらえるような仕掛け、仕組みを考える。

2. 松本市への進出に向けた「必然性」づくり

企業が松本市にいきなりサテライトオフィスをつくるというニーズの喚起は、難易度が高いことが想定される。そこで、対象企業が松本市にサテライトオフィスをつくることが組織として「無理がない」、または「作ったほうが良い」と思えるような段階的仕掛けを考える必要がある。

たとえば、導入商品としてテレワークで入ってもらい、松本市に足を運んでもらう機会を作る。その後、本丸であるサテライトオフィスの誘致へつなげるというような流れを想定する。

3. ICT拠点としての三位一体の強みを活かすソフトづくり

「なぜ松本市のサテライトオフィスは有用なのか」について、他地域との差別化が必要である。ICT拠点では、サテライトオフィス、テレワークオフィス、それにコワーキングスペースが一体となっているという強みを活かし、一緒にビジネスを行っていくビジネスパートナーを見つけるためのブリッジ機能を財団が提供することで松本市で「仕事が新しく生まれる」ようなソフト部分の在り方を考えていく。

Copyright(c) sinKA co. All Rights Reserved

SINKA

サテライトオフィス誘致マトリックス

1. ICT拠点の機能・役割の検討
2. 三位一体での総合力での魅力化
3. 財団のサポート機能による差別化

→ サテライトオフィスへの企業誘致へ（松本市への流入を創る）

【相関度マトリックス】

	新規事業開発	働き方改革の推進	信大などとの協働	ヘルスケア領域での協働	事業受託	社員のメンタルケア
サテライトオフィス	◎	○	◎	◎	◎	◎
テレワーク	×	◎	△	○	◎	△
コワーキングスペース	◎	△	○	◎	○	○

※本表はサンプル的に可視化したもの。このような視点でICT拠点に必要な機能や役割を考え、魅力化、差別化のポイントなどを明らかにし、拠点整備事業として必要な要素をオーソライズしていく。

Copyright(c) sinKA co. All Rights Reserved

●企画書抜粋（平成30年8月21日）

SINKA

サテライトオフィス誘致に向けた魅力化要件案

サテライトオフィスの誘致には、「この施設にサテライトオフィスを構えることが必要」という企業側の必要性としての魅力を機能として盛り込む必要があります。この施設の魅力化要件として下記の4つを想定します。
主に自社のみでは高コスト化してしまう各機能について、施設側が集約してそれらの機能を有することで施設利用企業側にメリットを提供することを目的とします。

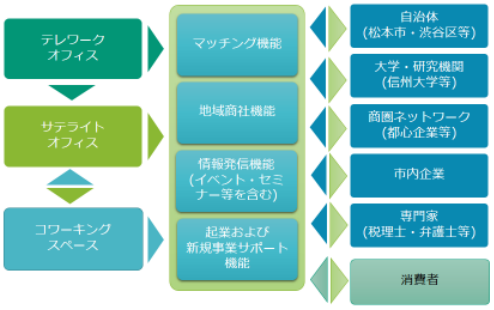
	機能	機能内容	機能のポイント
1	マッチング機能	自分達だけでは開拓できない販路やネットワーク、ビジネス機会などをコーディネートする機能	松本市に都心部企業がサテライトオフィスを構えた際に、単なるオフィス利用だけにならないよう、他の施設利用者や起業家、事業などとの連携の可能性を想定し、HUBとなれるような仕掛けを生み出すことが必要。具体的には、イベントやセミナーの開催だけでなく日常的なコネクティング機能が重要となる。
2	地域商社機能	施設利用企業が販路を開拓する際のサポートおよびサプライチェーンマネジメントを含めた販路自体を一部担う機能	施設利用企業が販路を開拓しようとする場合のアドバイスや具体的な紹介、ネットワークなどのサポート機能に加え、連携している他地域の自治体や施設へのサプライチェーンマネジメント機能があることで、新規事業時のリスクを減らす、または低コストで仕掛けることができるようサポートする。
3	情報発信機能	ITやSNSを活用し、主に首都圏を中心とした顧客に対し、施設内での事業や取り組みなどを情報発信していくための機能	サテライトオフィスやコワーキングスペースで進んでいる事業や取り組みを含め、施設から生まれている動きを収集、魅力的な情報として編集し、恒常的に発信していくことが必要。個々の企業ではコスト高になってしまい取り組みにくいところをサポートする。
4	起業および新規事業支援サポート機能	施設利用者・企業が「新規事業」や「起業を目指す」、「今の事業をスケールさせる」場合のアドバイス・メンタリングなどのサポート機能	税理士や弁護士などの専門家ユニットや広告代理店的な機能を有していることが望ましい。税理士や弁護士など外部の有識者についても相談できるなどの機能があることで、他のコワーキングスペースなどとの差別化を図るとともに、サテライトオフィスとの連携に向けたインキュベーションができること。

Copyright(c) sinKA co. All Rights Reserved

SINKA

誘致のポイントおよび機能マップ

テレワークからサテライトオフィスへの段階的利用促進やコワーキングスペースとの相互交流・ネットワークなどによる新規事業開発などのサポートをICT拠点の各機能が担うことで、個々の企業にとって魅力ある施設としての価値を提供する。
これら必要機能の詳細や運用方法や体制、どの機能を充実させるかなどについては今後検討するが、オープン時に100%を目指すのではなく、運用の中で必要な機能をマッシュアップしていくことを前提とし、無駄なコストをかけないように留意する。



Copyright(c) sinKA co. All Rights Reserved

●企画書抜粋（平成30年9月4日）

SINKA

サテライトオフィス誘致に向けての検討項目

1. 企業のニーズに寄り添うICT拠点の在り方の検討(2ページ再掲)

松本市の良さを前面に出すのではなく、企業側のニーズに拠点の機能を合わせるという視点に立ち、魅力的な拠点の機能、役割などについて検討する。その場合、企業側のニーズについてはリサーチを行うことも必要であるが、そこで見える「今のニーズ」だけではなく「潜在的なニーズ」についても検証し、「そのような機能があるのはありがたい」と思ってもらえるような仕掛け、仕組みを考える。

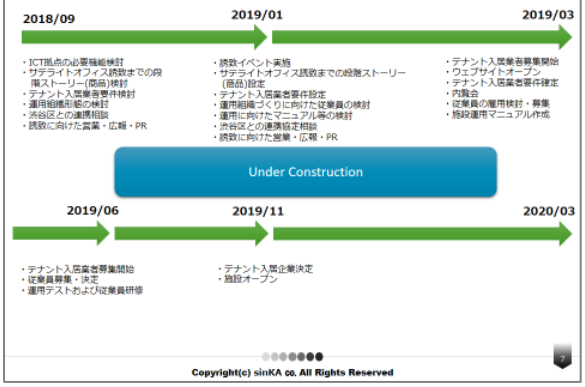
2. サテライトオフィス誘致イベント@COHSAの内容再検討

現在想定している東京都内での二回のイベントの内容を1で検討していく内容にフィットし、相乗効果を生み出せるものに再検討する。具体的には、講師の知名度などに惹かれて参加する企業ではなく、ICT拠点の持つ機能や松本市自体の魅力(市政の取り組み等を含む)に関心を持ってくれる企業を参加者として想定できるものにする。

Copyright(c) sinKA co. All Rights Reserved

SINKA

サテライトオフィス誘致に向けた検討機能およびスケジュール



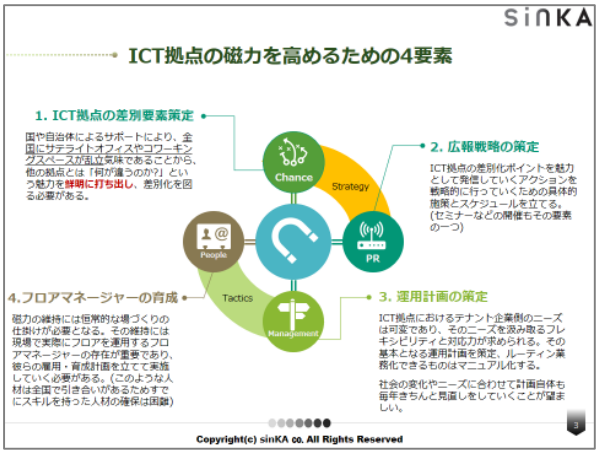
Copyright(c) sinKA co. All Rights Reserved

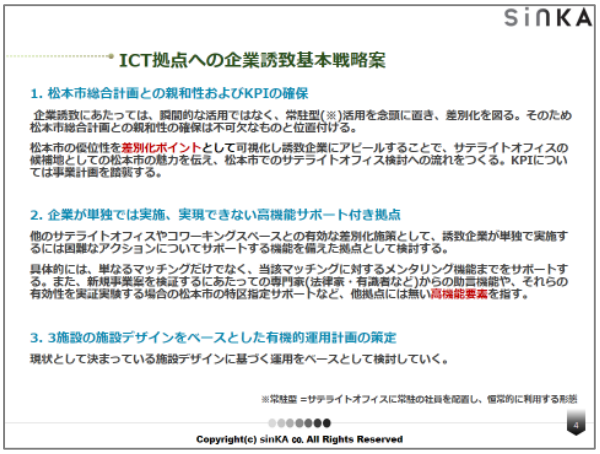
(C) 2019 TOPPAN PRINTING CO.,LTD. All Rights Reserved.

3－5．サテライトオフィス誘致に向けたプロモーションの展開

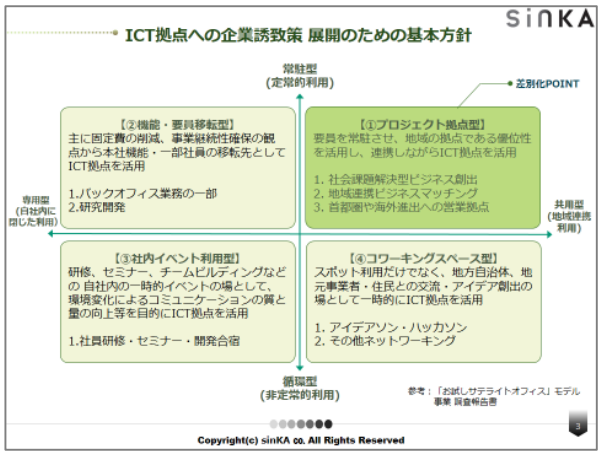
事業設計

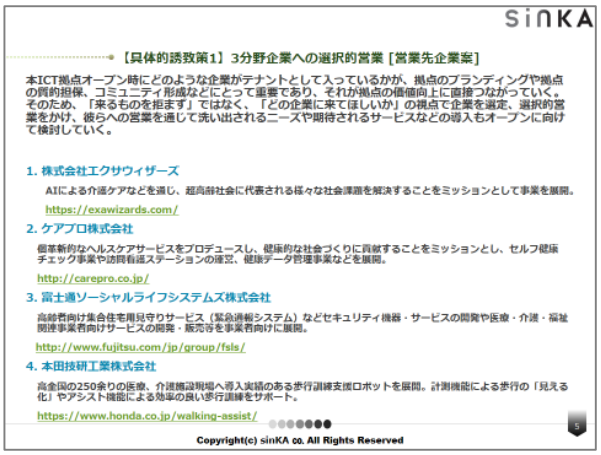
●企画書抜粋（平成30年10月16日）





●企画書抜粋（平成30年11月6日）





(C) 2019 TOPPAN PRINTING CO.,LTD. All Rights Reserved.

3－5．サテライトオフィス誘致に向けたプロモーションの展開

誘致DM

●第一回　はがき（表）

●第一回　はがき（裏）

●第二回　挨拶状

●第二回　誘致チラシ（表）

●第二回　誘致チラシ（裏）

●第二回　テレワークサービス紹介チラシ

●第二回　返信用はがき

(C) 2019 TOPPAN PRINTING CO.,LTD. All Rights Reserved.

3－5．サテライトオフィス誘致に向けたプロモーションの展開

ウェブサイト

●プレサイト　平成30年11月公開

●プレサイト改修　平成31年2月公開

開設告知チラシ

●A4チラシ（表）

●A4チラシ（裏）

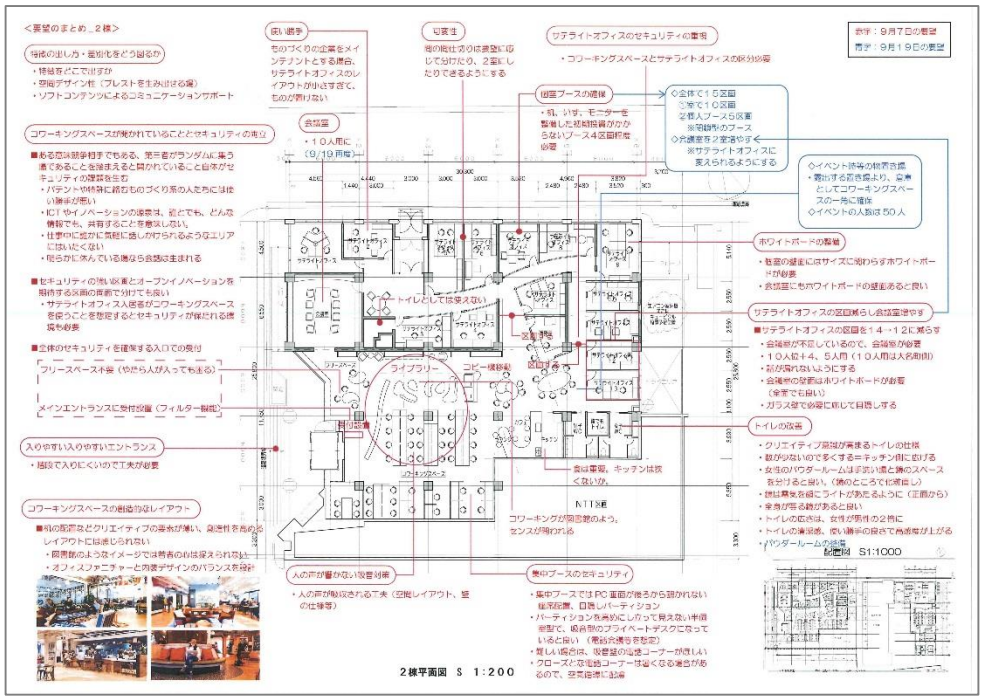
(C) 2019 TOPPAN PRINTING CO.,LTD. All Rights Reserved.

３－６．拠点施設整備に関する支援

＜実施概要＞

約４カ月にわたり、設計業者との毎週定例に同席し、拠点のレイアウト・設備導入など運用を踏まえた仕様設計支援を行った。パンフレットの制作、印刷も実施した。

＜打ち合わせ資料＞

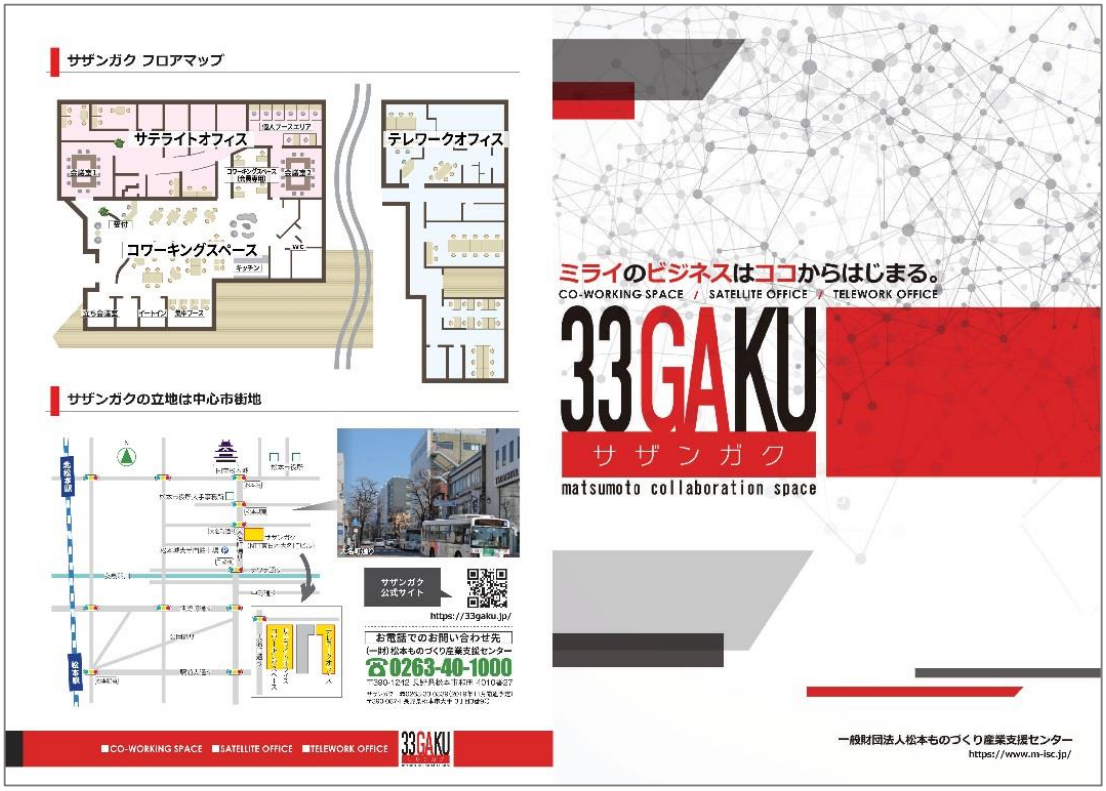


＜パース＞

(C) 2019 TOPPAN PRINTING CO.,LTD. All Rights Reserved.

3－6．拠点施設整備に関する支援

拠点紹介パンフレット



(C) 2019 TOPPAN PRINTING CO.,LTD. All Rights Reserved.

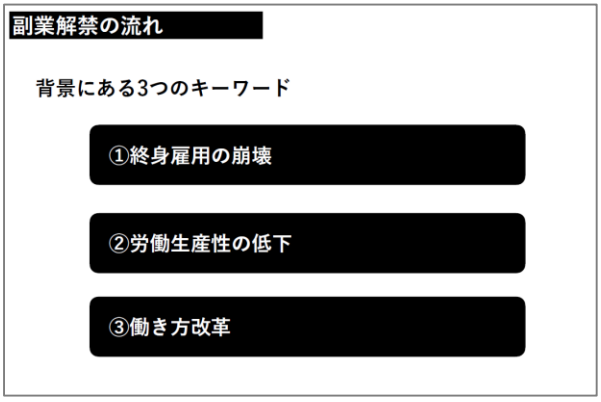
3－7．事業発現、起業・スタートアップにつながるイベントの開催

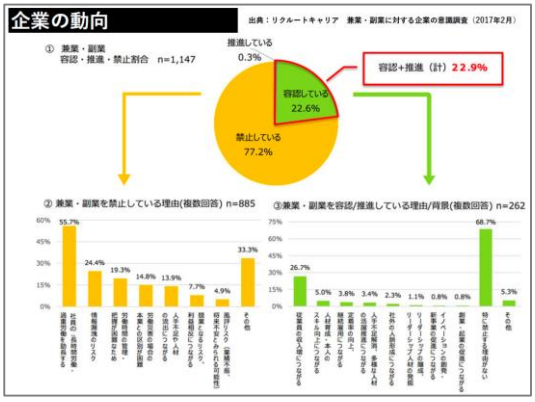
◎成果指標　／　●活動指標	目標値（累計）		H30年度実績
	2022年	2027年	
●ICT拠点施設のコワーキングスペースイベント実施数	10回	20回	1回

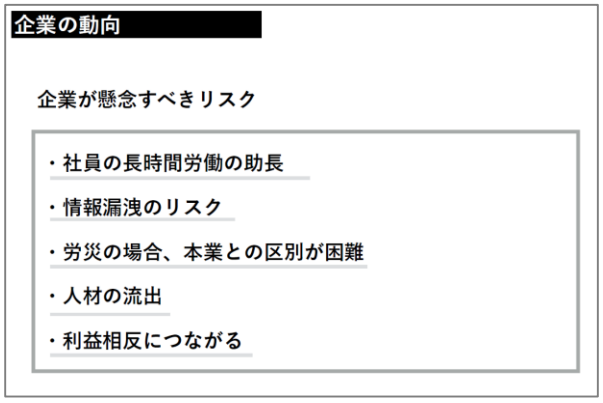
＜実施概要＞

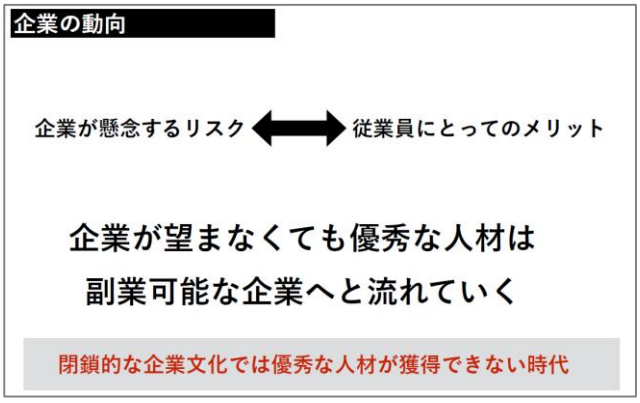
新しい働き方として、副業・兼業によるダブルワークセミナーを実施した。
また、今後につなげる企画として、企業を目指す人の集客や、コワーキングスペースでの起業支援につなげるワークショップなどイベントの設計を行った。

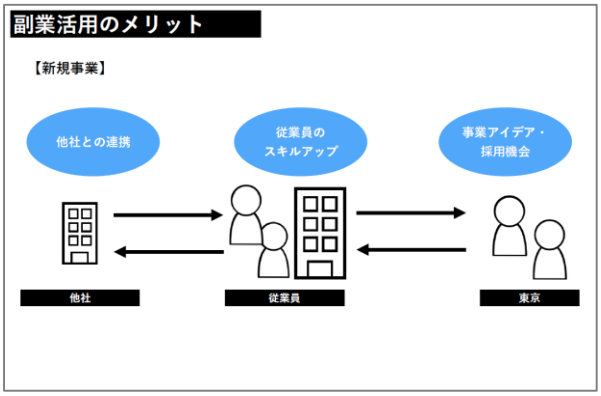
＜セミナー資料（抜粋）＞

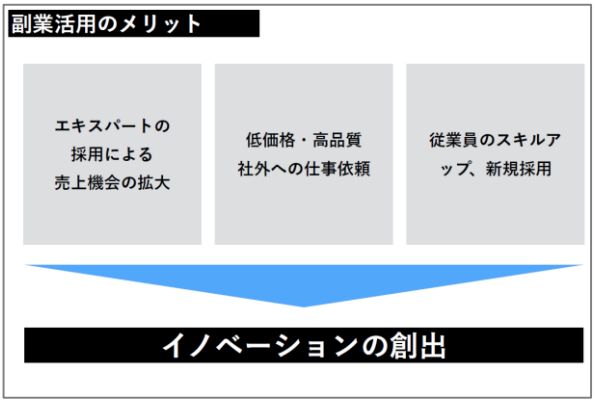












(C) 2019 TOPPAN PRINTING CO.,LTD. All Rights Reserved.

3－7．事業発現、起業・スタートアップにつながるイベントの開催

＜イベント設計　企画書（抜粋）＞

SINKA

首都圏企業向けセミナー企画のポイント

1. 松本市が目指す『健康寿命延伸都市』の創造に関連するセミナー

松本市が目指す「健康寿命延伸都市」創造に寄与することのできる企業の誘致を図るため、セミナーの構成を「先進的医療および介護」とし、それらに関心のある企業が参加する構成とする。

特にITを含めた先進的な取り組みを行っている事例の紹介などを通じ、未来志向でのイノベーション創出などに積極的な企業の参加を促すと共に、これら参加企業とのネットワーク構築とサテライトオフィスへの誘致を図る。

2. サテライトオフィス候補企業の登壇

株式会社エクサウィザーズなど、今回のサテライトオフィスに誘致したい企業に登壇者となってもらうことで関係構築を図る。

3. コワーキングスペースへの誘致

すでに事業を実施している企業だけでなく、医療・福祉で起業して間もない会社や、これから起業しようとする方々を対象に、今回のコワーキングスペースの魅力を知ってもらい、コワーキングスペースへの誘致を図る。

4. テレワーク事業の認知促進と誘致

すでに事業を実施している企業だけでなく、医療・福祉で起業して間もない会社や、これから起業しようとする方々を対象に、今回のコワーキングスペースの魅力を知ってもらい、コワーキングスペースへの誘致を図る。

Copyright(c) sinKA co. All Rights Reserved

SINKA

首都圏企業向けセミナー@東京 構成案

2019年2月 平日 14時～17時(3h)

60min ＋質疑 【基調講演】超高齢社会における医療・介護の課題と未来　武藤 真祐氏
医療法人社団 鉄祐会理事長
1996年東京大学医学部卒業。東京大医学部附属病院、三井記念病院などの救急医療に従事。宮内庁で天皇陛下の侍医を務める。その後、マッキンゼーでのコンサルタントなどを経て2010年、東京都文京区に訪ホームクリニックを開業。IT×在宅医療などの分野で世界的に注目を集める。

40min ＋質疑 【実践事例紹介 1】 ITで拓く医療・介護の未来　石山 洸氏
株式会社エクサウィザーズ 代表取締役社長
AI×35年の歴史を持つケア技法「ユマニチュード」による新しい介護研修や市民の健康状態を予測する自治体向けデータ解析サービス「健寿君」サービスなどを展開するITベンチャー。

30min ＋質疑 【実践事例紹介 2】 福祉施設の先進事例に学ぶ　高橋 利明氏
社会福祉法人カメリア会 理事
「自らが受けたいと思う医療と福祉の創造」をミッションとして東京都江東区などを中心に先進的な特別養護老人ホームや児童福祉施設の運営を行っている。

30min 【交流会】ドリンクサービス等
・松本市にオープンするサテライトオフィスのご案内
先行稼働しているテレワーク事業の紹介

Copyright(c) sinKA co. All Rights Reserved

SINKA

首都圏企業向けセミナー会場案 1

【永田町　GRID】

新たな社会を構想する人がつながり、ビジョンや活動を共有することを目的としたコミュニティスペース。フリーランス、スタートアップ、大企業、政治家、国、アーティスト、研究者、NPO、学生などが自由に交わり、価値観をぶつけ合い、共にムーブメントを仕掛けることをサポートしている。

【会場キャパシティー】6Fイベントホール　120名程度　飲食・パーティー可

Copyright(c) sinKA co. All Rights Reserved

SINKA

首都圏企業向けセミナー会場案 2

【WATERRAS COMMON HALL】

東京都千代田区神田にある「和」「輪」「環」の3つのWAをコンセプトにデザインされ、オフィス、レジデンス、学生マンション、商業施設などがある施設「ワテラス」の中にあるホール。地域住民、就労者、学生、来街者が自由に活動し交流し触り、新しいコミュニティがはぐくまれる場所として様々なイベントが開催されている。

【会場キャパシティー】 50～120名　飲食・パーティー可

Copyright(c) sinKA co. All Rights Reserved

『松本らしい』ビジネスとは

なぜ『らしさ』が必要なのか――

テクノロジーの発達によって、どこでも仕事ができる時代。
より強固なコミュニティと魅力的な環境がなければ
高感度で挑戦的な人材を惹きつけることはできない。

『松本といえば○○』と発想されるようなブランド想起が起業環境にも必要

福岡：アジアとの距離の近さ、オープンなマインド

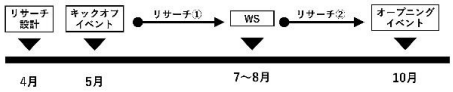
名古屋：自動車産業を基盤としたAI・IoT

IDENTITY

全体のマイルストーン

4月中に骨子となるリサーチの設計。
5月にキックオフイベントを開催し、インターネットやフリーランス・起業に関心のある母集団を集めて当事者としてリサーチへの協力を仰ぐ。

7～8月頃にリサーチ①で得たニーズを参考にしたワークショップ（WS）を開催。
ICT拠点のオープン時期が近づいた頃に、今後の『松本らしさ』を定義づけるオープニングイベントを開催する。



IDENTITY

リサーチ＆コミュニティデザイン

『らしさ』を形成するコミュニティをデザイン

決めつけではアクティブなコミュニティをつくることは難しい。
松本市のICT拠点に何が求められているのか、当事者へのリサーチとインタビューを通じて分析。対象となる当事者にも自分ゴト化してもらい
積極的にプロジェクトに巻き込んでいく。

イベントやリサーチを通じて出会った人々が基盤となり
「らしさ」の土台となる母集団を形成。

ICT拠点やテレワークを活用し、地元の人々が自律的に情報を発信

ビジネスの成長や機会の発見ができるコミュニティづくりをゴールとする。

IDENTITY

その他候補者

長野県内に広げることで地元のプレイヤーを招く選択肢もあります。
初回はなるべく松本ゆかりの人を招待しながら、徐々にテーマを広げて長野内外のプレイヤーを招きたいと考えています。

菊玉光史 氏
株式会社地元カンパニー 代表取締役
http://www.jimo.co.jp/

長野県上田市（旧武石村）のアスパラ農家に生まれる。筑波大学農学部に進学、森林を学ぶ。東京大学智識で地域連携ホームファンド、人材革新機、株式会社電通国際情報サービスに入社。業務を4年間担当。民間通販後、2007年に農業の担手や地域による地元活性化プロジェクト「セガレ」を開始。その後事業を法人化し法人化。2012年株式会社地元カンパニーを設立。「郷土愛をカタチにして欲しい！」そんな思いで企画力・地域を盛り上げるべく様々な事業を立ち上げている。

中村大樹 氏
株式会社バリューブックス 代表取締役
https://corporate.valuebooks.jp/

滋賀県生まれ。高校時代はサッカー漬けのドキを決る。大学法学を機に上京。1年遅の勉強みを利用してはれんニューヨークで、独立して働くドキ本人の若者たちに出会い、起業の夢が膨らむ。人手を探した2005年、ドキのネット販売ビジネスを単身でスタート。その後、友人たちをメンバーに加えて事業を拡大。2007年に「バリューブックス」を設立した。2010年に本で寄付をする新しい仕組み「チャリボン」を開始。

徳谷祥次郎 氏
株式会社Huuuu 代表取締役
https://huuuu.jp/

全国47都道府県のローカル情報を編集している株式会社Huuuuの代表取締役。どこでも情報メディア「ローカルガイド」の小さな声を届けるウェブマガジン「BAMP」の編集長をダブルで務めている。全国各地域で活りながら、滋賀と東京での二拠点生活中。。

IDENTITY

(C) 2019 TOPPAN PRINTING CO.,LTD. All Rights Reserved.

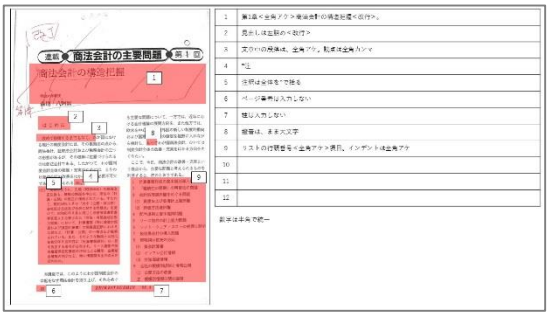
３－８．地元中小企業をメインターゲットとするバックオフィスセンター機能の立ち上げ、運用

◎成果指標　／　●活動指標	目標値（累計）		H30年度実績
	2022年	2027年	
◎バックオフィスセンター活用事業所数	15事業所	30事業所	**テスト業務1事業所**

＜実施概要＞

地元企業からのデータ入力等の支援要請を受け、入力・校正作業といったテレワーク業務体制の構築・提案を実施した。

＜データ入力仕様書（抜粋）＞



＜データ入力仕様書（抜粋）＞

松本市テレワーカーによるデータ入力テスト結果

1. **結果概要**
   支給原稿 pdf の p32～38 を渡し、1 時間で p33 の途中まで初見で 1 回入力。
2. **テスト方法**
   紙出力した原稿 pdf を見ながら、仮で作成した入力仕様に従い、テスター2 名が Win10 のメモ帳でテキストをベタ打ちしました。
3. **テスト仕様**
   仮の入力仕様（別紙入力ルール参照）を作成し、実施。業務受託時には入力仕様をヒアリングさせていただきます。
4. **結果詳細**
   - ワーカーA　時間当たり入力文字数 2003（スペース含めない）正誤率 98.4%
   - ワーカーB　時間当たり入力文字数 1912（スペース含めない）正誤率 98.6%
5. **入力結果確認方法**
   テキスト比較ツールを使用し、双方の 1 回目の入力データを突合せ、相違のある点をチェック。同じ箇所を同じように間違っているケースは、無視。

(C) 2019 TOPPAN PRINTING CO.,LTD. All Rights Reserved.

3－9．独自の営業によるテレワーク業務の受注

＜実施概要＞

企業リストを作成し、東京のマピオン社などテレワーク業務受託の営業活動を21社に対して実施するも、受注には至っていない。直近アウトソーシングできる業務がないという反応が多く、既存業務の切り出しだけでなく、テレワークを含めた新しい施策提案も必要。

＜営業活動リスト＞

訪問予定	実訪問日	No	社名	業種	従業員数	売上(百万)	住所	電話
6月	6月20日	1	株式会社二光印刷	印刷	24		松本市大字和田6532-6	0263-48-1515
7月	7月6日	2	キッセイ薬品工業株式会社	医薬品開発・販売	1,600	71,706	松本市芳野19−48	0263-25-9081
	7月26日	3	鍋林株式会社	商社	525	73,437	松本市双葉8—10	0263-27-6555
8月	8月3日	4	株式会社　井上	百貨店	160	9,640	松本市深志2—3—1	0263-33-1150
	8月31日	5	株式会社　アステップ信州	冠婚葬祭業	139	3,921	松本市埋橋2—6—1	0263-36-1141
	7月20日	6	財団法人　日本浮世絵博物館	博物館			松本市島立字新切2206−1	0263-47-4440
9月	9月5日	7	株式会社日本広告	広告代理店	29	1,130	松本市白板1-9-39	0263-33-6911
	9月6日	8	信濃毎日新聞　松本本社	新聞社	446（全社）	19,565（全社）	松本市中央2-20-2	0263-32-1200
	9月11日	9	株式会社丸友中部青果	生鮮成果物販売、青果ギフト商品販売	56（パート含む）		松本市和田6532-7	0263-44-3301
	9月27日	10	株式会社ミツルヤ製作所	建築、家具製造・販売	37	558	松本市野溝木工1-7-14	0263-25-8333
	9月27日	11	とをしや薬局	医薬品小売	130	10,895	安曇野市穂高有明10022	0263-83-7342
10月		12	キッセイコムテック株式会社	医療関係システム開発	312	6,856	松本市和田4010-10	0263-40-1122
		13	株式会社 エラン	介護医療用品レンタル	283（パート含む）	11,408	長野県松本市出川町15-12	0263-29-2680
	10月17日	14	株式会社スドージャム	ジャム製造販売	175	5,367	松本市笹賀5958	0263-26-6811
	10月26日	15	株式会社ナガノトマト	トマト製品製造販売	114	3,908	松本市村井町南3—15—37	0263-58-2288
		16	アルピコグループ	交通・ホテル・流通・車整備	2,301	98,143	松本市井川城2-1-1	0263-26-7100
11月	11月2日	17	松本商工会議所					
	12月7日	18	株式会社泉精器製作所	各種電設工具・電気製品の製造販売	318	12,600	松本市大字笹賀3039番地	0263-58-4115
	11月2日	19	信州大学					
	11月8日	20	松本大学					
12月	12月7日	21	株式会社市民タイムス	新聞社	80	1,550	松本市島立800	0263-47-7777
	12月14日	22	株式会社テレビ松本ケーブルビジョン	ケーブルテレビ	55	2,530	松本市里山辺3044-1	0263-35-1008
	1月18日	23	長野銀行	金融	672	2,123	松本市渚2—9—38	0263-27-3311
	1月18日	24	松本信用金庫	金融	303	621	松本市丸の内1番1号	0263-35-0001
		25	JA松本ハイランド	農業協同組合			松本市南松本1丁目2番16号	0263-26-1400

(C) 2019 TOPPAN PRINTING CO.,LTD. All Rights Reserved.

３－１０．小・中学生を対象としたICT教室

◎成果指標　／　●活動指標	目標値（累計）		H30年度実績
	2022年	2027年	
●子ども（小中学生）を対象としたICT教育の開催回数	10回	20回	**3回開催**

子ども向けのプログラミング教室を計３回実施した。

第1回こどもプログラミング教室開催　12月8日（土）　場所：松本市中央公民館

＜実施概要＞

小学校３、４年生とその保護者を対象に、スクラッチ2.0を使用し、パソコンがはじめての子向けのプログラミング教室を開催した。演習ドリルを使用し、自ら考える、スクラッチプログミングを13:30から17:00の3時間半で体験してもらった。
こども参加者数：２９名

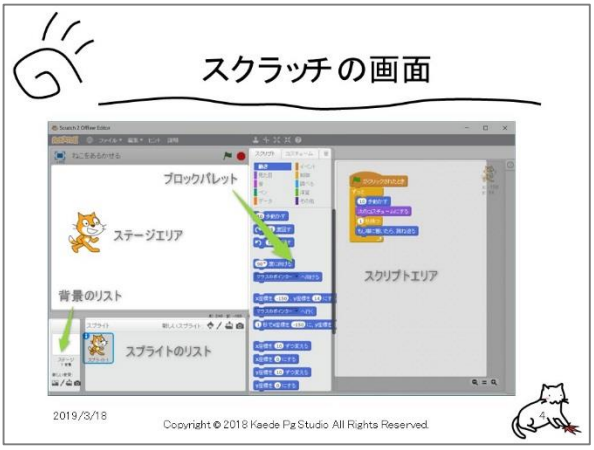
＜実施風景写真＞

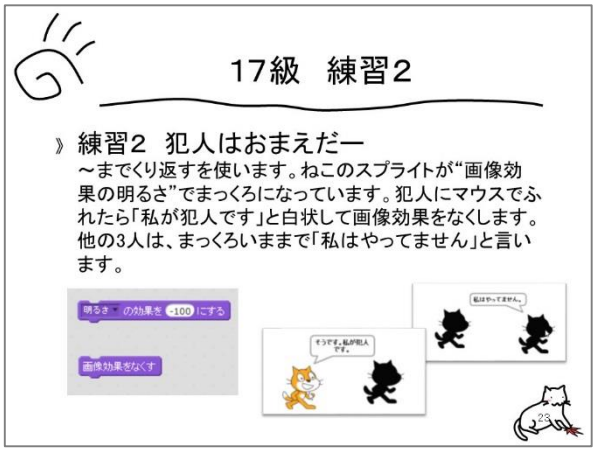
A4チラシ

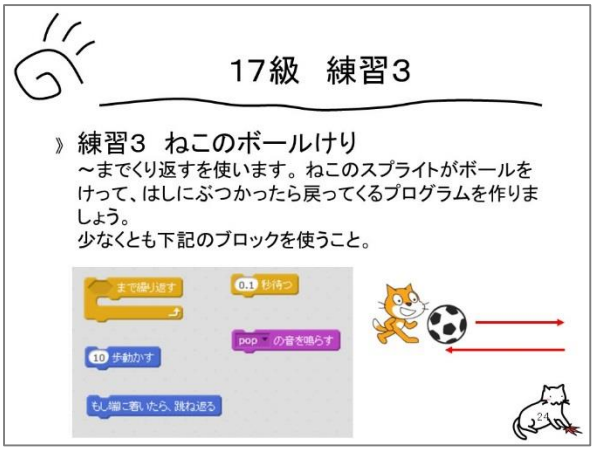
(C) 2019 TOPPAN PRINTING CO.,LTD. All Rights Reserved.

３－１０．小・中学生を対象としたICT教室

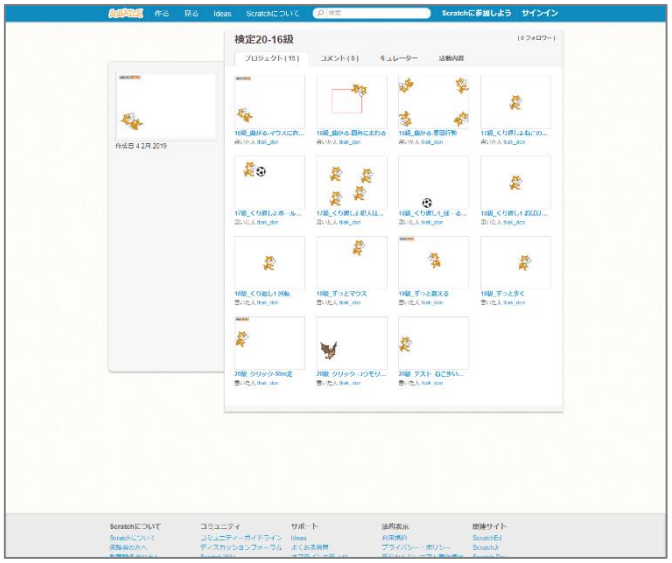
テキスト（抜粋）







作品公開サイト



(C) 2019 TOPPAN PRINTING CO.,LTD. All Rights Reserved.

３－１０．小・中学生を対象としたICT教室

第２回こどもプログラミング教室開催　3月27日（水）午前　場所：松本市ものづくり産業支援センター
第３回こどもプログラミング教室開催　3月27日（水）午後　場所：松本市ものづくり産業支援センター

＜実施概要＞

小学校３、４年生とその保護者を対象に、スクラッチ3.0を使用し、パソコンがはじめての子向けのプログラミング教室を開催した。ペアプログラミングの手法により、スクラッチでゲームのプログラミングを体験したもらった。当回は、午前、午後の2部制とし、各回最後に修了証授与を行った。
こども参加者数：２４名

＜実施風景写真＞

●午前の回

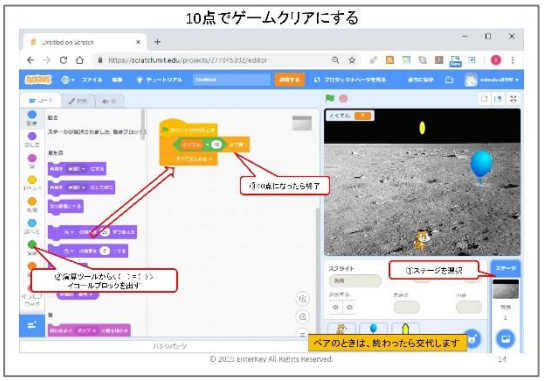
●午前の回

A4チラシ

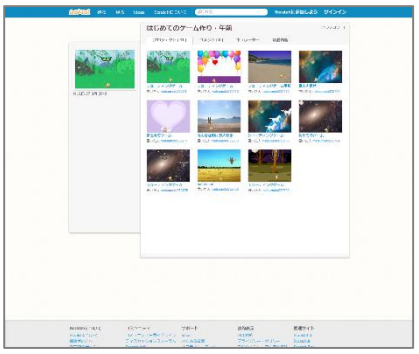
(C) 2019 TOPPAN PRINTING CO.,LTD. All Rights Reserved.

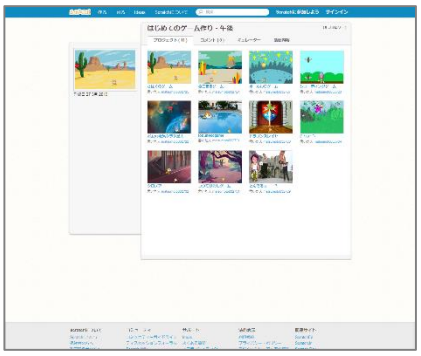
3－10．小・中学生を対象としたICT教室

テキスト（抜粋）



作品公開サイト





(C) 2019 TOPPAN PRINTING CO.,LTD. All Rights Reserved.

参考：打ち合わせ実績

＜実施概要＞

毎週火13:00より松本ものづくり産業支援センターにおいて、定例会議を開催。

＜定例会議の実績＞

開催回	日付	主要な議題	開催回	日付	主要な議題
初回	4月11日	平成３０年度の仕様書協議	第25回	10月16日	セミナー・オフィス誘致ほか
第2回	4月18日	仕様書の確定	第26回	10月23日	企業訪問結果まとめ
第3回	4月24日	支援内容の協議	第27回	10月30日	テレワーク業務内容・役割
第4回	5月8日	テレワークオフィス	第28回	11月6日	テレワーク・オフィス誘致
第5回	5月14日	KADO営業のヒアリング	第29回	11月13日	プログラミング教室ほか
第6回	5月23日	プロモーション施策	第30回	11月20日	ディレクター教育ほか
第7回	5月29日	企業訪問の方法	第31回	11月27日	Webサイト改修・企業訪問
第8回	6月5日	KADOディレクターヒアリング	第32回	12月4日	プログラミング教室・NPO
第9回	6月12日	要件定義書の説明	第33回	12月11日	プログラミング教室評価
第10回	6月19日	スタートアップセミナー協議	第34回	12月18日	今後のディレクター教育
第11回	6月26日	中小企業向けセミナーほか	第35回	12月25日	テレワーク業務ほか
第12回	7月3日	中小企業向けセミナーほか	第36回	1月8日	テレワーク体制構築ほか
第13回	7月10日	セミナーとwebサイトほか	第37回	1月15日	テレワーク事業戦略ほか
第14回	7月17日	プログラミング教室ほか	第38回	1月22日	第2回プログラミング教室
第15回	7月24日	サテライトオフィス誘致ほか	第39回	1月28日	中小企業向けアンケート
第16回	7月31日	セミナー・企業訪問ほか	第40回	2月4日	中小企業向けアンケート
第17回	8月7日	サイト・オフィス誘致ほか	第41回	2月12日	オフィス誘致DMほか
第18回	8月21日	中小企業ニーズ把握ほか	第42回	2月19日	オフィス誘致DMほか
第19回	9月4日	企業訪問ヒアリングほか	第43回	2月26日	新拠点パンフほか
第20回	9月11日	IoTセミナー進行ほか	第44回	3月5日	新拠点パンフ・サイトほか
第21回	9月18日	誘致イベント・セミナーほか	第45回	3月12日	中小企業向けアンケート
第22回	9月25日	誘致イベント・テレワーク	第46回	3月19日	新拠点イベントほか
第23回	10月2日	テレワーク体制ほか	第47回	3月26日	来年度仕様書案ほか
第24回	10月9日	テレワーク営業ほか			

(C) 2019 TOPPAN PRINTING CO.,LTD. All Rights Reserved.